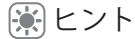


使用に先立ち、ESR-210の「添付文書」、「取扱説明書」をよく読み、その内容を十分に理解し、その指示にしたがって使用してください。

異常が疑われる場合には、ESR-210を使用しないで、【ESR-210 取扱説明書 「第9章 トラブルと思ったら」】にしたがってESR-210を点検してください。それでも異常が改善しない場合は、当社指定の業者に連絡してください。

### 1 内視鏡を ESR-210 で洗浄消毒する前に、**用手による洗浄**を行います。



ヒント 用手による洗浄についての詳細は、【各種ガイドライン】と【内視鏡 取扱説明書】を参照してください。

### 2 内視鏡を ESR-210 にセットして、**洗浄消毒**を行います。

#### 洗浄消毒の実施

##### 消毒液の温調

ESR-210 取扱説明書 参照ページ  
【8.18.1 温調タイマー】

消毒液の温度が低いと十分な消毒効果が得られないおそれがあるため、[温調タイマー]、[温調設定]機能で消毒液を20℃以上に温調します。

##### 消毒液の濃度確認

【4.3.4 消毒液の濃度確認】

濃度判定用試験紙で消毒液の消毒効果を点検します。

##### 内視鏡のセッティング

【5.3.2 内視鏡のセッティング】

予備洗浄された内視鏡およびボタン類をセットします。本紙の2～8ページを参照してください。

##### 各チューブの接続

【5.4 各チューブの取り付け】

装置と内視鏡を各チューブで接続します。

##### 洗浄プログラムの実行

【5.5 洗浄プログラムの選択と実行】

[洗浄プログラム]を開始します。

##### 内視鏡の取り出し

【5.6 内視鏡の取り出し】

内視鏡を装置から取り出します。

### 3 定期的な保守点検を行います。

#### 定期的な保守点検

##### フィルター類の交換

ESR-210 取扱説明書 参照ページ  
【7.1.2 水フィルターの交換】  
【7.1.1 臭気フィルターの交換】  
【7.1.6 エアフィルターの交換】

水フィルターの交換は本紙の9～10ページを参照してください。

## 内視鏡のセッティング

標準的な消化管用電子内視鏡を例に、内視鏡の洗浄槽へのセット方法を説明します。  
ここでは洗浄チューブを接続する前のセット状態を示します。本装置と内視鏡を洗浄チューブで接続する必要があります。  
洗浄チューブの取り付け方については ESR-210 の「取扱説明書」または、各洗浄チューブの「取扱説明書」を参照してください。

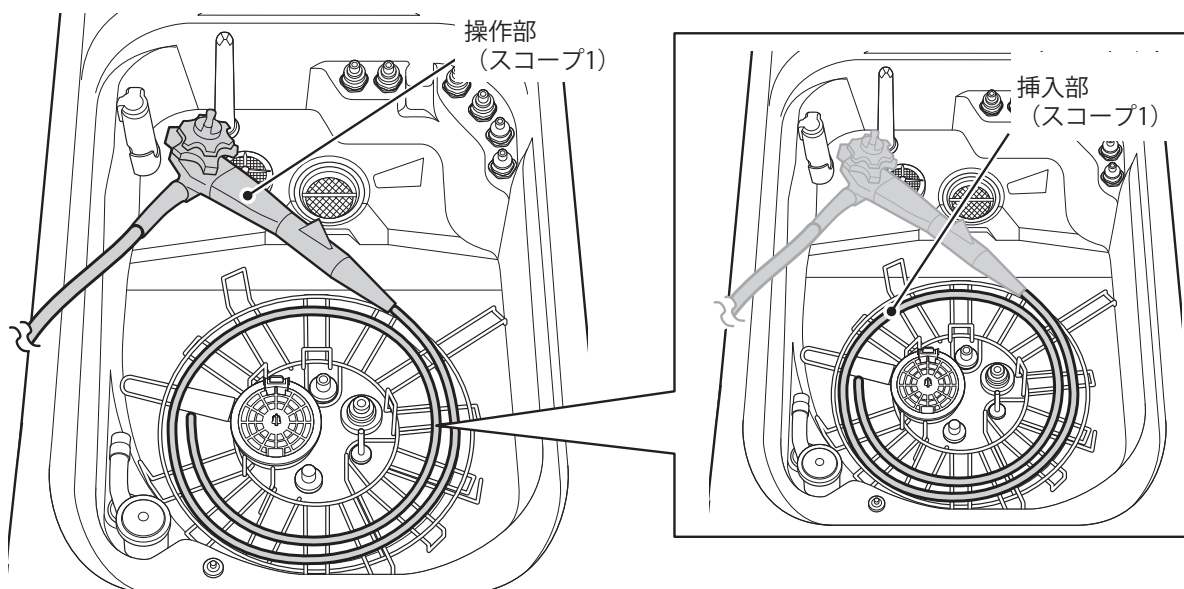
### ⚠ 警告

- ・ 洗浄消毒する内視鏡と組み合わせて使用する洗浄チューブは ESR-210 の「取扱説明書」の【A.7 適用内視鏡】を参照してください。指定外の組み合わせで使用した場合、内視鏡の洗浄消毒が不十分になるおそれがあります。付録の表に記載がない場合は、当社指定の業者にお問い合わせください。
- ・ 内視鏡の種類に応じて指定の洗浄チューブをすべて取り付けてください。すべての洗浄チューブが洗浄槽内コネクタと内視鏡に正しく取り付けられないまま洗浄消毒を行うと、洗浄消毒が不十分になるおそれがあります。

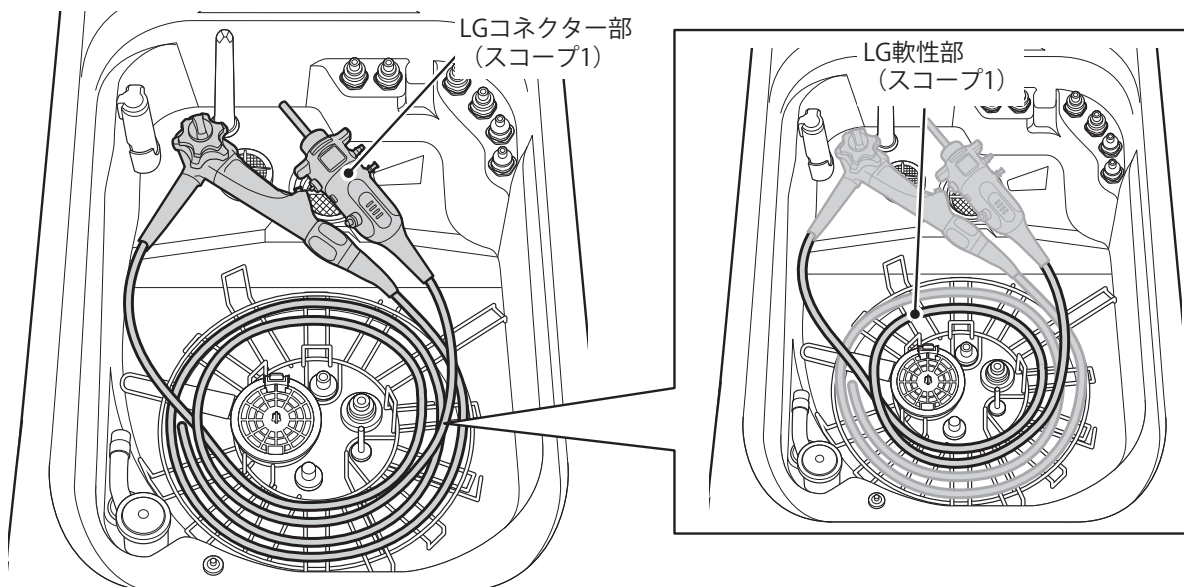
### ① スコープ 2 本の場合のセッティング

ここでは、先にセッティングするスコープを“スコープ 1”、後にセッティングするスコープを“スコープ 2”と呼びます。

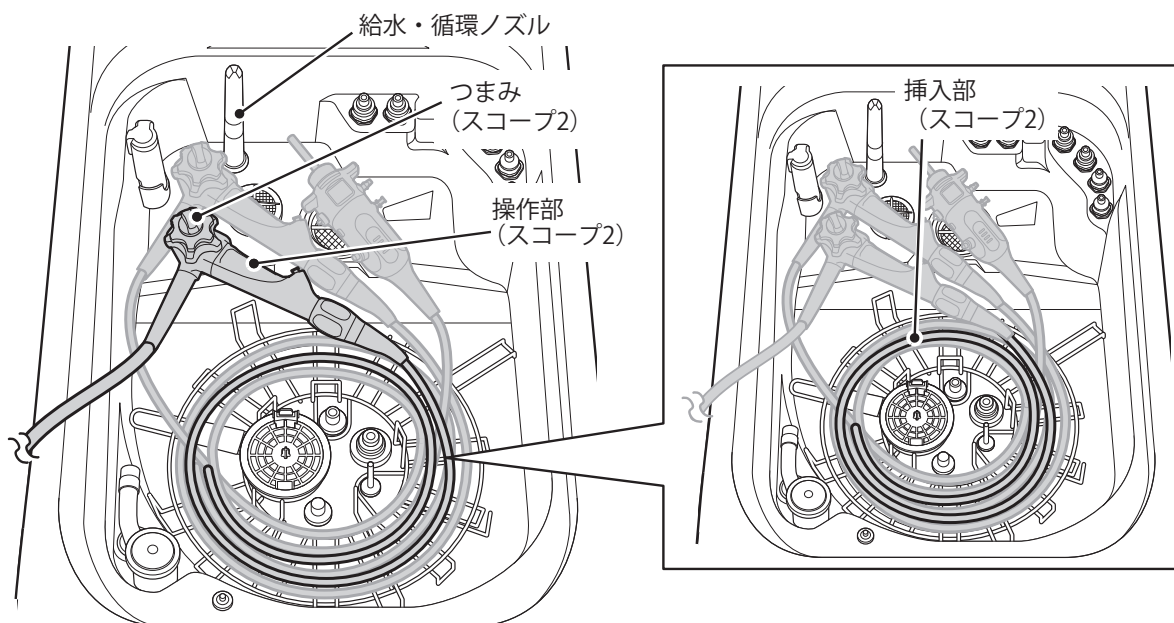
- ① 洗浄蓋を開けます。
- ② 操作部（スコープ 1）を洗浄槽奥に、キズなどがつかないように静かに置き、挿入部（スコープ 1）を保持網の外側から順に時計回りで内側に巻きます。



- ③ LG 軟性部（スコープ 1）を挿入部（スコープ 1）の内側になるように、反時計回りに巻いて、LG コネクター部（スコープ 1）を操作部（スコープ 1）の右側の位置に静かに置きます。

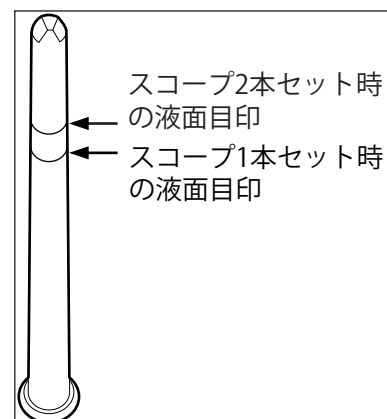


- ④ 操作部（スコープ2）を操作部（スコープ1）の左側に、キズなどがつかないように静かに置き、挿入部（スコープ2）を保持網の外側から順に時計回りで内側に巻きます。

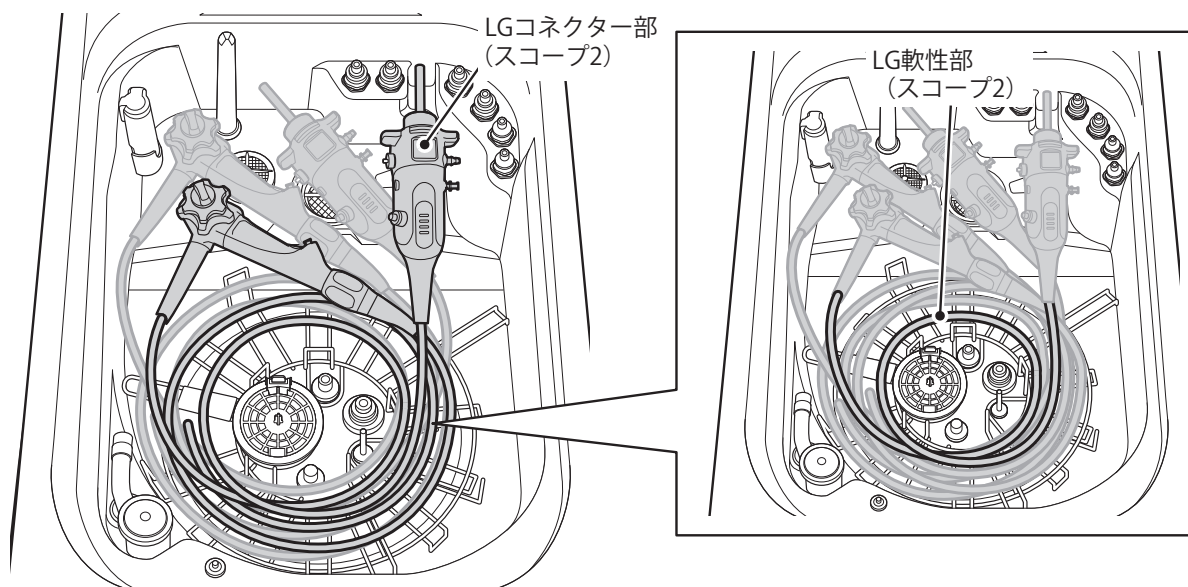


**注意**

操作部（スコープ2）のつまみが給水・循環ノズルの液面目印よりも下になるように注意して置いてください。

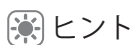


- ⑤ LG 軟性部（スコープ2）を挿入部（スコープ2）の内側になるように、反時計回りに巻いて、LG コネクター部（スコープ2）をLG コネクター部（スコープ1）の右側の位置に静かに置きます。



## ① スコープ1本の場合のセッティング (1本モード)

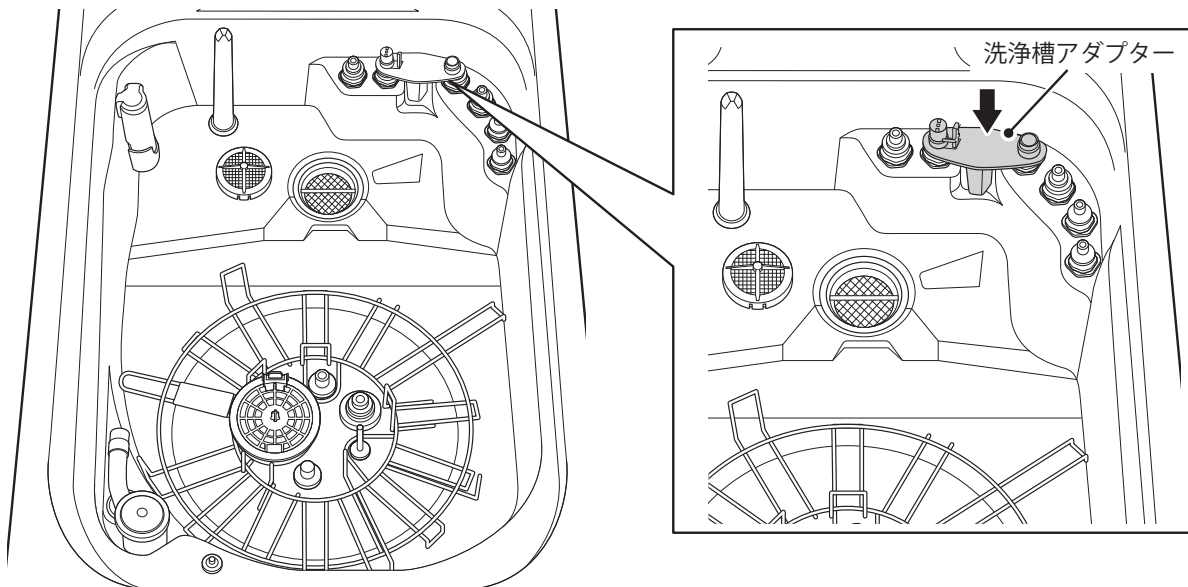
スコープ1本のセッティング手順です。



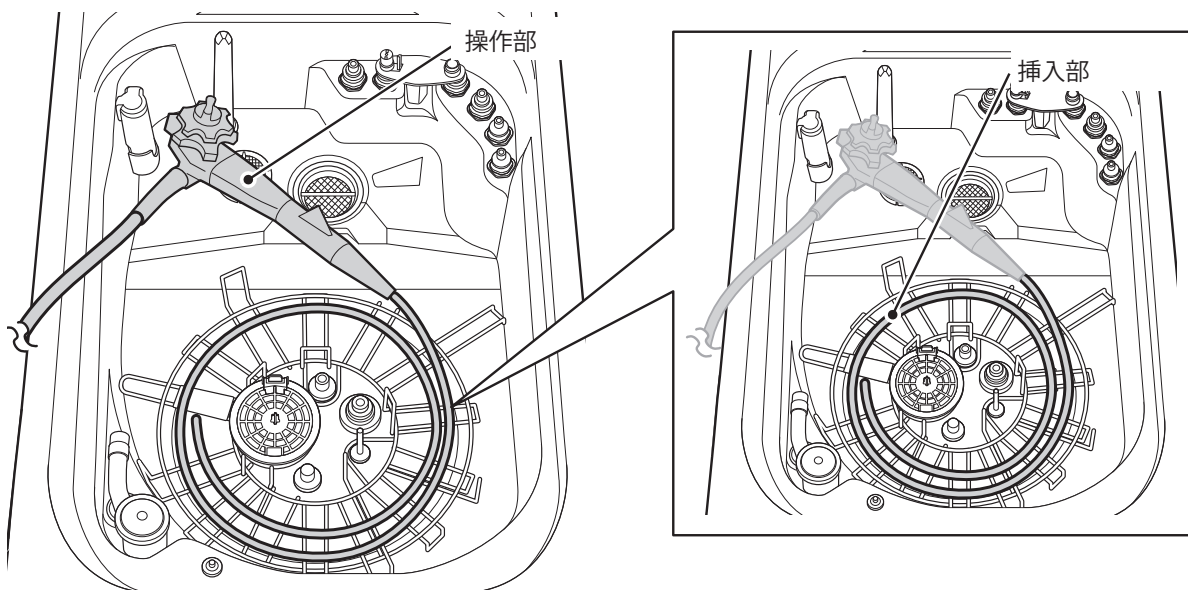
ヒント

洗浄槽アダプターをセットすると工程時間が短縮される1本モードに自動的に切り替わります。

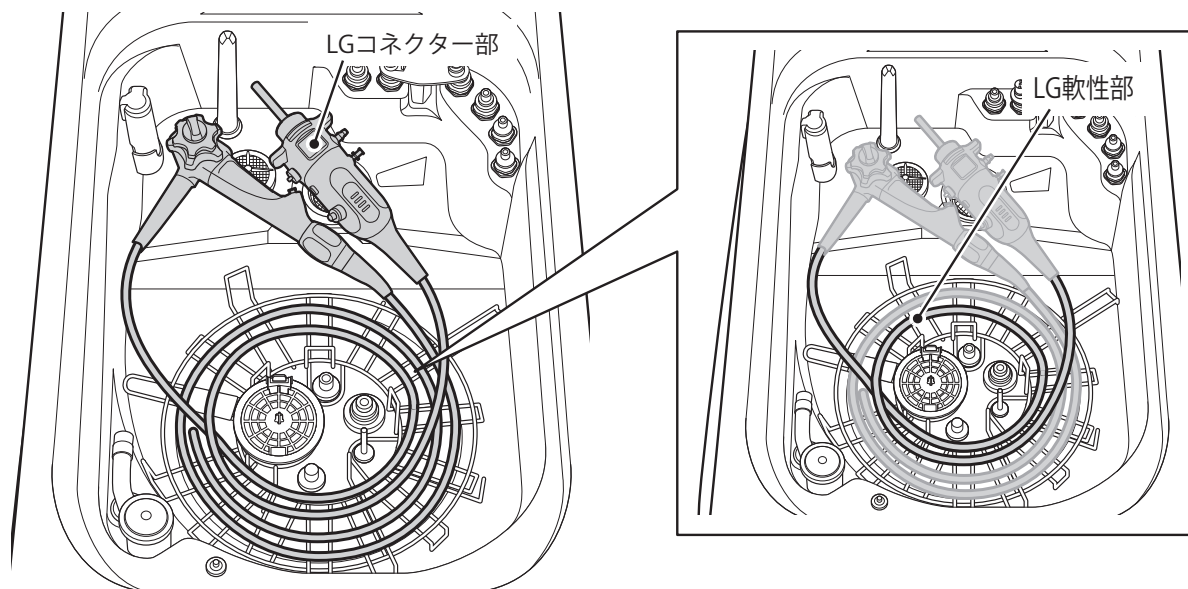
- ① 洗浄蓋を開けます。
- ② スコープ1本で洗浄消毒を行う場合は、専用の洗浄槽アダプターを洗浄槽内に取り付けます。




- ③ 操作部を洗浄槽奥に、キズなどにつかないように静かに置き、挿入部を保持網の外側から順に時計回りで内側に巻きます。

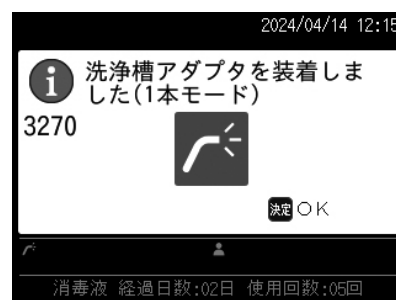



- ④ LG 軟性部を挿入部の内側になるように、反時計回りに巻いて、LG コネクター部を操作部の右側の位置に静かに置きます。



 ヒント

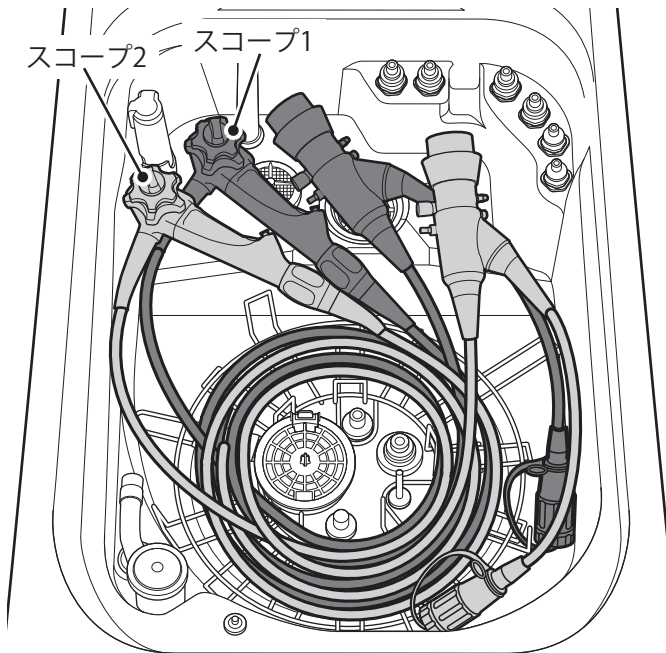
洗浄槽に洗浄槽アダプターをセットして洗浄蓋の開閉動作を行うと、メッセージ画面が表示されます。



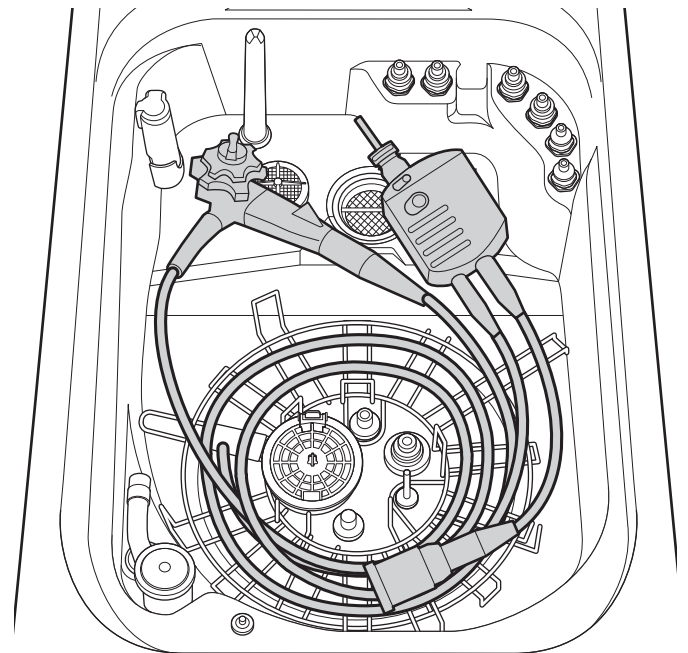
[決定] ボタンを押すと、「メイン画面」に1本モードを示す  マークが表示されます。



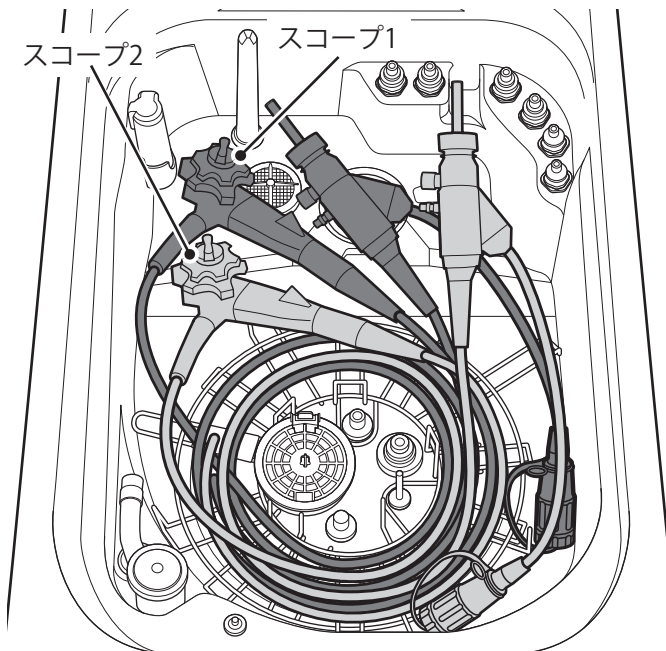
○ LASEREO 500/600 システムスコープの  
セッティング例 (EC-L600ZW7 等)



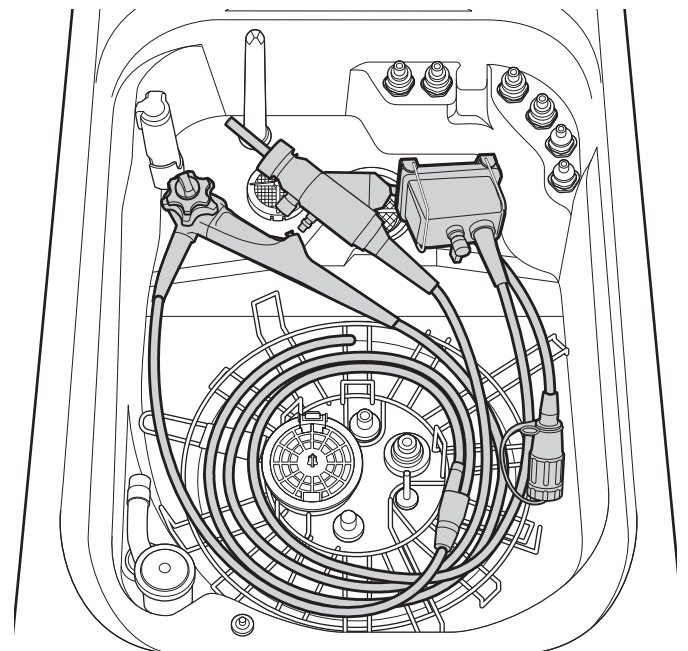
○ 400 システムスコープのセッティング例  
(EC-450BI5 等)



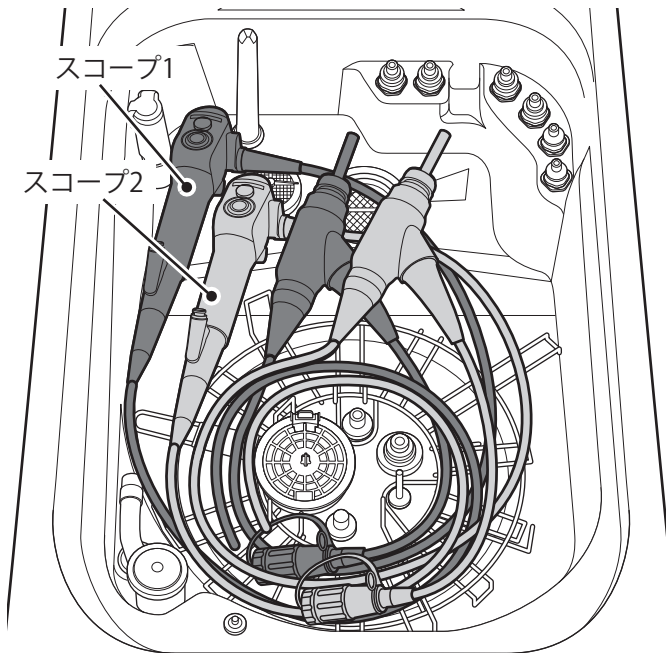
○ 500/600 システムスコープのセッティング例  
(EG-580NW2 等)



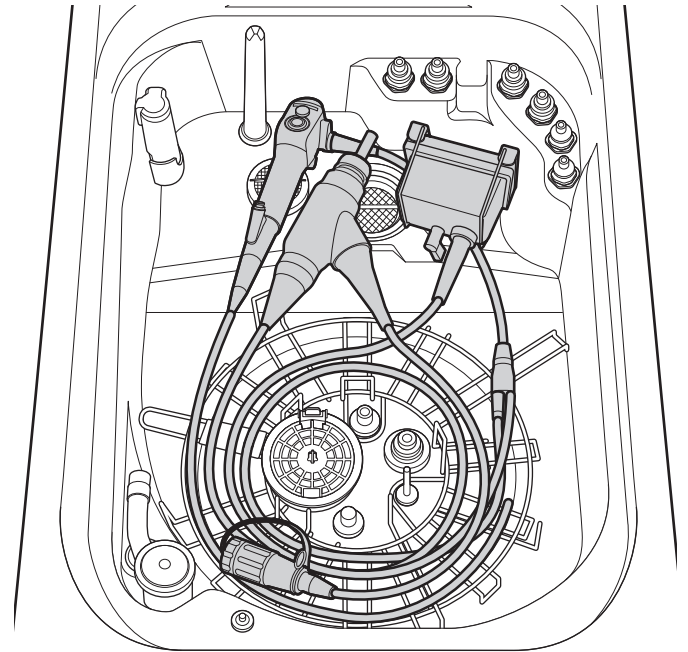
○ 超音波内視鏡システムのセッティング例  
(EG-580UR/EG-580UT)



○ 気管支鏡システムのセッティング例  
(EB-530H 等)



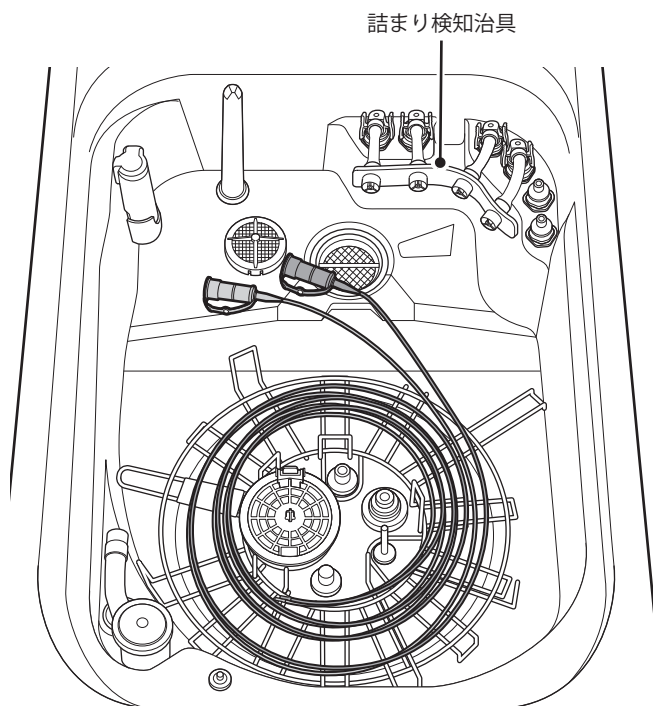
○ 超音波気管支鏡システムのセッティング例  
(EB-530US)



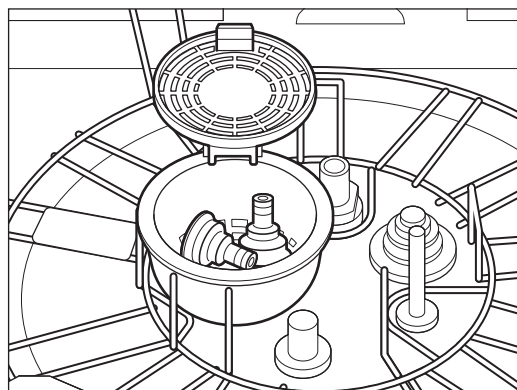
⚠ 警告

- 洗浄消毒する内視鏡と組み合わせて使用する洗浄チューブはESR-210の「取扱説明書」の【A.7 適用内視鏡】を参照してください。指定外の組み合わせで使用した場合、内視鏡の洗浄消毒が不十分になるおそれがあります。付録の表に記載がない場合は、当社指定の業者にお問い合わせください。
- 内視鏡の種類に応じて指定の洗浄チューブをすべて取り付けてください。すべての洗浄チューブが洗浄槽内コネクタと内視鏡に正しく取り付けられないまま洗浄消毒を行うと、洗浄消毒が不十分になるおそれがあります。

## ○ 超音波診断用プローブのセッティング例 (P2720 等)



## ○ 付属品のセッティング



用手による予備洗浄を実施したボタン類を小物洗浄容器に入れて、蓋を閉めます。

### ☀ ヒント

送ガスボタンなど分解できるボタンは分解した状態にして、小物洗浄容器に入れてください。

### ⚠ 警告

- ・ 洗浄チューブを使用しない内視鏡や超音波診断用プローブを洗浄消毒する場合は、洗浄槽内コネクタに詰まり検知治具を取り付けて洗浄プログラムを実行してください。装置が正常に動作しないおそれがあります。
- ・ 洗浄チューブを使用しない内視鏡 (ER-6400S など) や超音波診断用プローブを洗浄消毒する場合にのみ、詰まり検知治具を洗浄槽内コネクタに取り付けてください。これ以外の洗浄消毒には詰まり検知治具を使用しないでください。

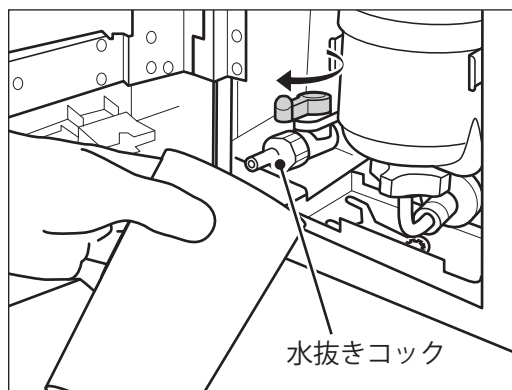
内視鏡を洗浄消毒する際は、ESR-210の「取扱説明書」の【A.7 適用内視鏡】を参照のうえ、指定の洗浄チューブをすべて取り付けて洗浄プログラムを実行してください。内視鏡の洗浄消毒が不十分になる可能性があります。

## 水フィルターの交換

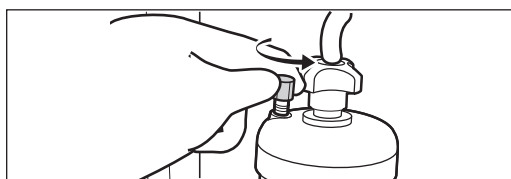
- ① 前面カバーを開けて、水抜きコックの下に容量1リットル以上の容器を添えた状態で、コックを矢印の方向に回し、フィルター内部の水を排出します。

### 注意

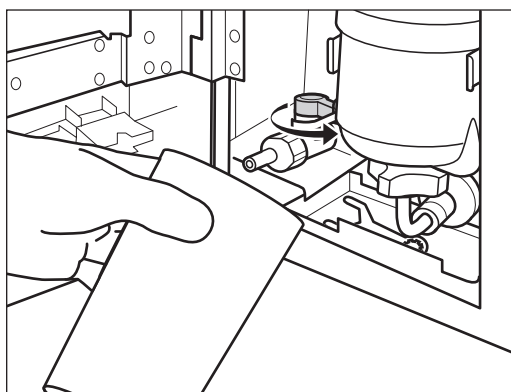
水抜きコックから勢いよく水が出るおそれがあります。コックのノズルを覆うように容器を保持してください。



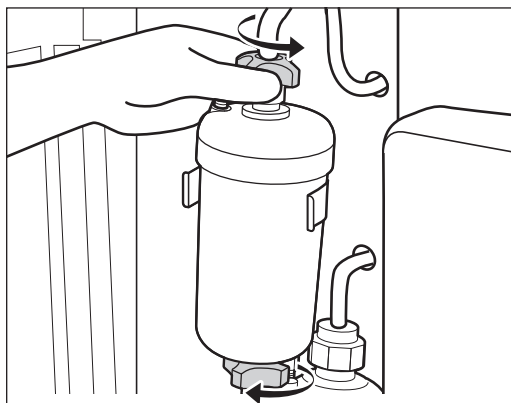
- ② 水フィルター上部にあるつまみを矢印の方向に回して、水フィルター内部の水を抜き切ります。



- ③ 水の排出が終わったら、コックを矢印の方向に回して閉めます。



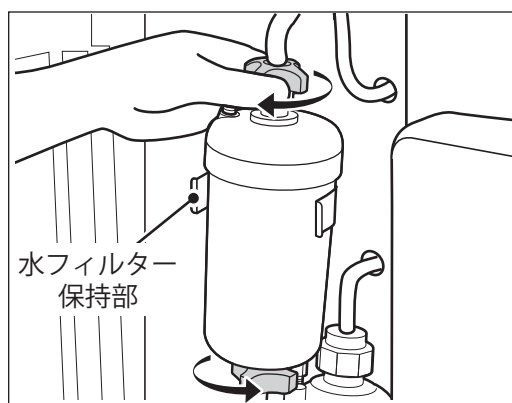
- ④ 水フィルターの上部と下部のコネクターを矢印の方向に回して、水フィルターを取り外します。



- ⑤ 新しい水フィルターを水フィルター保持部に取り付け、上部と下部のコネクターを矢印の方向に回して、水フィルターを取り付けます。

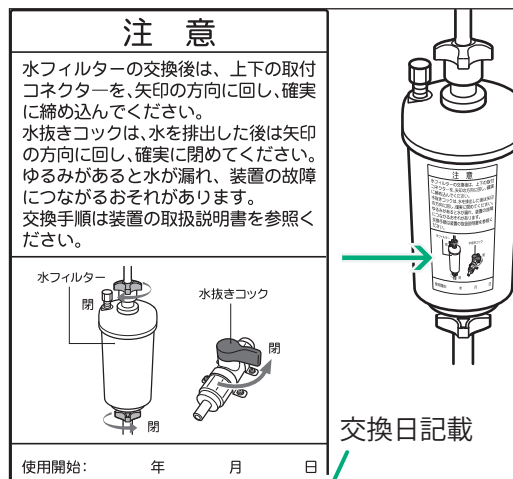
### 注意

コネクターは確実に締めてください。ゆるんでいると、水漏れの原因になります。



- ⑥ 洗淨蓋を閉めて、水道水栓を開けます。操作パネルの「漏水検知」ボタンを押し、洗淨槽に給水を開始します。洗淨槽に水が供給され始めたら、水フィルターのコネクター接続部から水漏れがないか、指で触れて確認してください。水漏れがあった場合には、ただちに「ストップ」ボタンを押し、漏水検知を中断してから、水フィルターの取り付けをはじめからやり直してください。

- ⑦ 水フィルター注意ラベルに交換日を記入し、水フィルターに貼り付けます。



- ⑧ 装置の電源を ON にして、“メンテナンスメニュー画面”の「フィルター交換設定」で、「水フィルターリセット」を行います。

詳細は、ESR-210の「取扱説明書」の【8.11 [フィルター交換設定]】を参照してください。

- ⑨ 自己消毒を実施してください。

詳細は、ESR-210の「取扱説明書」の【7.1.3 自己消毒の実施】を参照してください。



## お問い合わせ先

富士フイルムメディカルテクニカルサポートセンター

電話番号： **0570-02-7007** (ナビダイヤル)

富士フイルムメディカル株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番30号

電話番号：03-6419-8045

医療システム管理情報支援サイトの URL <https://fujifilm.jp/support/medical/>